

□講義科目(専門科目)

科目名	人材マネジメント論	2単位
担当者	斐 英洙(非常勤教員)	
テーマ	医療・介護組織における人や組織のマネジメントを学ぶ	
科目のねらい	<p><キーワード> リーダーシップ、モチベーション、組織行動論、ケースディスカッション、相互作用</p> <p><内容の要約> 人材マネジメントは、「ヒト」と「組織」を最大限効果的に機能させるために欠かせないもので、組織が継続的に発展するために、最も重要となる活動です。経営資源の「ヒト」「モノ」「カネ」のうち、ヒトは意志と感情を持って動くものです。上手に活用すれば(=マネジメントすれば)組織に大きな価値をもたらしますが、活用を間違えば組織の価値を減じます。ヒトと組織をマネジメントしていく方法を、講義とケースディスカッションを通じて学んでいきます。本講座の特徴は、ケースディスカッションを多めに配置しており、講師との一方向のやり取りでなく、講義参加者同士の相互作用を醸成していきます。さらに、発表機会が多くなることで、プレゼンテーション能力や傾聴力を養うこともできます。</p> <p><学習目標> ・人材マネジメントの基礎を学ぶことができる ・組織行動論の基礎を学ぶことができる ・討議を通じて他職種の視点を獲得することができる ・討議発表を通じて人に分かりやすいプレゼンテーション能力を養うことができる</p>	
授業の進め方	<p>第1回 人材マネジメントの基礎(1) 第2回 人材マネジメントの基礎(2) 第3回 人材マネジメントの基礎(3) 第4回 リーダーシップ(1) 第5回 リーダーシップ(2) 第6回 モチベーションとコミットメント 第7回 グループとチームワーク 第8回 医師・介護・看護職のキャリアの問題点 第9回 人材の確保と定着 第10回 経営現場における人材課題(1) 第11回 経営現場における人材課題(2) 第12回 人材マネジメントの複合的課題(1) 第13回 人材マネジメントの複合的課題(2) 第14回 人材マネジメントの複合的課題(3) 第15回 総括</p> <p>原則的に、「講義」+「ケースディスカッション」で構成されます。各回の内容はクラスの理解・進捗具合により、多少変更することがあります。講義内で外部からの特別講師による実務家講演を実施する場合があります。</p>	
事前学習の内容 学習上の注意	<p>・指定した参考文献を事前に読んでおくことがのぞまれます。 ・授業への積極的参加を重要視するため、参考文献等を読んで不明な専門用語の意味等は事前に理解してください。 ・第1回目以降は、テーマの書籍・論文・資料など教材を指示することがあります。</p>	
本科目の 関連科目		
テキスト	テーマと課題に応じて、担当者が作成した資料等をもとにクラスを運営します	
参考文献	<p>斐英洙「医療職が部下を持ったら読む本」(日経 BP 社) 斐英洙「医療職が部下に悩んだら読む本」(日経 BP 社)</p>	
成績評価 方法と基準	授業での発言点(60点)、出席回数(20点)、レポート(20点)により評価し、総合評価60点以上を合格とします	